

事業番号	05 02 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	臓器移植コーディネーター設置事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	医療推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり		実施期間	H19 ～		
		4 医療施策の充実					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動及び、移植臓器の発生時のコーディネート業務を行うため、「臓器移植コーディネーター」を信州大学医学部附属病院に委託により配置し、本県の移植医療の確保、推進を図る。						
現状（予算編成時）	・設置（委託）施設：信州大学医学部附属病院（H19年度～） ・業務 （1）ドナー（臓器提供可能者）発生時の業務 ア）ドナーの家族に対する説明（主に腎臓）、イ）（社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）アイバンク・臓器移植推進協会、摘出・移植病院等との連絡調整 （2）日常業務 ア）県内の医療施設及び医療従事者（院内コーディネーター等）に対する普及啓発、連絡調整及び情報収集 イ）県民に対する普及啓発（企業・学校訪問及び講演会活動等） ウ）その他臓器移植の普及促進に関する活動						
県が関与する理由	【左記の説明、根拠法令等】 県でなければ実施不可（法令等義務） 「臓器移植に関する法律」 県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） 移植臓器の発生時のコーディネート業務及び、臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動のため、「臓器移植コーディネーター」を信州大学医学部附属病院に委託により配置し、移植医療の確保、推進を図る。						
	② 事業内容（単位：千円）						
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29
				（当初）	（決算）	（当初）	
	臓器移植コーディネーター業務委託	委託	（1）ドナー（臓器提供可能者）発生時、ドナーの家族に対する説明、（社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）アイバンク・臓器移植推進協会、摘出・移植病院等との連絡調整 （2）医療施設及び医療従事者（院内コーディネーター等）に対する普及啓発、連絡調整及び情報収集、県民に対する普及啓発、その他臓器移植の普及促進に関する活動 （委託先 信州大学医学部附属病院）	3,000	3,000	3,000	
合計			3,000	3,000	3,000		
事業コスト	区分（単位：千円）		27年度	28年度	29年度		
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	2,989	3,000	3,000		
		補正予算					
		合計（A）	2,989	3,000	3,000		
	Aの財源	一般財源	2,989	3,000	3,000		
		県債					
		国庫支出金					
		その他	0	0	0		
	決算額（B）		2,989	3,000			
概算人件費	職員数（人）	0.04	0.04	0.04			
	概算人件費（C）	331	317	317			
概算事業費（B（A）+C）		3,320	3,317	3,317			
成果目標の達成状況	項目	H26末	H27末	H28			H29
				目標	成果	達成状況	目標
目標に対する成果の状況	臓器移植の推進、臓器提供者の家族や医療機器の理解を深めるための啓発活動及び臓器移植発生時のコーディネート業務を行い、移植医療の確保、推進を図った。 （平成28年度の移植件数は1件）						

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、「長野県臓器移植コーディネーター」の設置を信州大学医学部附属病院に委託することにより、本県の移植医療の確保・推進を図っていく。		